

Network newsletter

2013. 2
No.20

目次

- 市民ムービー『タカハマ物語』から学ぶ
～映画を通じて交流を～講演会開催 …… p1
- 平成24年度小牧市市民活動センター次世代啓発事業
「DIG とまち歩きで災害に備えよう！」で自助・共助を学ぶ …… p2
- 平成24年度小牧市市民活動センター協働啓発事業
「わかる！たのしい！協働 知っとく講座」開催 ほか …… p3
- 八雲町ホタテ販売会を開催 …… p4
- 家庭菜園「明るい農縁」だより その6 …… p4
- お知らせ …… p5
- network HOT news …… p6
- インフォメーション：新会員紹介 …… p6

交流委員会

市民ムービー『タカハマ物語』から学ぶ ～映画を通じて交流を～ 講演会開催



2月19日（火）市公民館4階視聴覚室で、市民映画「タカハマ物語」の製作実行委員長 鳥居正幸さんと事務局の高須春奈さんをお迎えし、講演会を開催しました。

この「タカハマ物語」は、愛知県高浜市が映画づくりで街の活性化を図ろうと、主役の中学生からエキストラ、裏方まで、多くの市民が参加し協力して作り上げた、高浜市を舞台にした青春ストーリー。その製作現場に深く関わられたお2人から、映画のコンセプトである、高浜の未来を担う子ども達への熱い想い、また7ヶ月におよぶ撮影の中で育まれた子ども達の成長や大人達の意識の変化など、映画づくりを通して得た貴重な経験を、映像を交えながらお話いただきました。「映画を作って終わりではなく、ここからがスタートです」と鳥居さん。次なるステージへの取り組みも始まっているようで、高浜の未来に夢をつなぐそのパワーに「小牧でも！」と、そんな思いにさせられる刺激と元気をいただいた講演でした。



▲息の合った鳥居さん(写真右)と高須さん。高須さんは、映画のイメージカラーである黄色いスタッフジャンパー姿で登場。鳥居さんも黄色いポケットチーフを胸に。



▲「デザインとはなんでしょう？」デザインディレクターの鳥居さんらしい切り口で講演会がスタートしました。

「タカハマ物語」上映予定

期間：2013年3月16日（土）まで

毎週土曜日 10:30～（上映時間 104分）

場所：高浜市やきものの里かわら美術館シアター

お問い合わせ：KidsNow（きずな）実行委員会事務局

高浜市子ども未来部文化スポーツグループ

TEL：0566-52-1111・内線 331・担当：高須さん

「タカハマ物語」公式 HP <http://takahamamonogatar i. com/>

3月23日（土）
高浜市民会館
18:00～上映！



「DIG とまち歩きで災害に備えよう！」で 自助、共助を学ぶ

交流委員会

昨年10月から、北里小学校5・6年生18名のみなさんに参加いただいている、次世代啓発事業「DIGとまち歩きで災害に備えよう！」も、いよいよ3月16日（土）の成果発表会を残すのみとなりました。この事業は、子ども達にDIG(災害図上訓練)を通じて自分の住むまちの環境を知り、災害対策に備えるイメージトレーニングをするモデル事業として、同校のご協力を得て実現しました。

10月13日（土）にDIGの説明を受けた子ども達は、11月10日（土）にDIGに取り組んだ後、12月8日（土）には防災の視点でまち（校区）歩きを実施。その後2月16日（土）に、これらの体験を通じて学んだことをまとめる作業を行いました。

3月16日（土）には、北里市民センターの講堂でその成果を発表します。その他にも小牧防災リーダー会会長の古谷順彦さんによる防災講演や、CCNet（ケーブルテレビ）で放映された体験活動の様子も上映する予定です。



▲校区の地図を広げて、DIGに取り組む子ども達。



▲グループごとにまとまって、まち歩きに出発！



▲DIGまち歩きを終えて、どんなことに気づき、何を感じたかな？



▲最後に記念撮影！北里小学校の先生方をはじめ、ご協力くださったPTAのみなさん、地域のみなさん、ありがとうございました。また、サポートにあたってくださった小牧防災リーダー会、下小針フレンズのみなさん、大変お世話になりました。ありがとうございました！

次世代啓発モデル事業 成果発表会

2013年3月16日（土）
9：30～正午

北里市民センター講堂

一プログラム

・防災講演

「私たちにできる減災を考えよう！」

小牧防災リーダー会会長 古谷順彦氏

・DIGを体験した子ども達による発表

北里小学校5・6年生のみなさん 他

定員 300名
参加費無料

H24年度 小牧市市民活動センター協働啓発事業

■ 「わかる！たのしい！協働知つとく講座」 開催

11月8日（木）・28日（木）の2日間にわたり、市民館4階視聴覚室で「わかる！たのしい！協働知つとく講座」を開催しました。

本市では、平成20～22年に協働ルールブックが策定され、今年度より「協働提案事業化制度」がスタートしましたが、まだまだ協働は難しいという声が聞かれるのが現状です。そこで、協働とはどういったものなのか、また協働をすすめる上で、どういったことが大切となるかといった協働の考え方について、身近なテーマを題材に、ワークを交えながら学びました。



▲協働をわかりやすく説明するために、紙芝居「おしえて！協働マン」を作り、参加者のみなさんに見ていただきました。



▲協働でどんな課題が解決できるのか、グループで相談しながらワークに取り組みました。



▲協働で解決したい課題の提案に、耳を傾ける受講生のみなさん。

■ 「協働ステップアップ講座～協働をプランニングしてみよう～」 開催

2月20日（水）市民館4階学習室4の4で、ボランタリーネイバーズ理事の三島知斗世さんを講師に迎え「協働ステップアップ講座～協働をプランニングしてみよう～」を開催しました。

この講座は、協働してみたい取り組みを事業としてプランニングしていくときに必要なポイントを学んでいただくことが目的です。参加者は「障がい者雇用」「多世代交流」「地域の美化活動」と、それぞれ関心が深いテーマで事業のプランニングに取り組みました。



▲わからない点については、三島さんから丁寧なアドバイスがありました。



▲それぞれの提案に、三島さんと協働推進課の大塚主査よりアドバイスをいただきました。